教育目標：元気な学校　明るい学校　たのしい学校
鳥川の合言葉：ありがとう　やさしさいっぱい　心も笑顔

鳥川小だより

福島市立鳥川小学校
学校だより１４号
令和5年11月 6 日
校　長　穐山俊之

6年生総合　矢吹邸見学

10月25日(水)の午前中、6年生が、郷土の歴史の学習の一環として、学区内にある「矢吹邸」を見学しました。

現在の母屋が建てられたのは、明治40年ごろで、築110年余の貴重な建築物です。国登録有形文化財に指定されています。

6年生は、貴重なお屋敷を拝見させていただき、「お琴の演奏を鑑賞し、郷土史家の方から『鳥川地区の歴史』についての説明を聞く。」「実際にお茶をたてる体験をする。」「お茶室でお点前を拝見する。」の3つの活動をグループごとにローテーションしながら体験させていただきました。

子どもたちは、地域に残る文化財や伝統文化のすばらしさを体感しながら学ぶことができました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

交通安全母の会からの寄贈

10月24日(火)、鳥川交通安全母の会会長の丹治様と副会長の佐藤様が来校し、子どもたちへ「反射材リストバンド(全児童分)」と「電池付き、LED 懐中電灯(4年生以上の児童分)」を寄贈してくださいました。

交通安全母の会の皆様には、日頃から、子どもたちが交通事故にあわないようにするために、ご家庭や地域で交通安全の推進に取り組んでいただいております。ありがとうございます。

これからの季節、日ごとに暗くなる時刻が早くなりますので、子どもたちには、ぜひ、いただいたリストバンドとLED ライトを上手に活用し、薄暮時や夜間に交通事故にあわないようにしてほしいと思います。

1・2年生　生活科
動物とのふれあい体験
～獣医師派遣事業～

低年齢時から動物を世話したり、動物に親しんだりすることは、心の豊かさや動物愛護の精神を養うことにつながります。

そこで本校では、10月31日(火)の2校時に、「獣医師派遣事業」を活用して、1･2年生の生活科で動物と触れ合う学習を実施しました。

福島県動物愛護センターの協力のもと、獣医師さんらと犬4匹が来校し、実際に犬に触ってその温かさや心臓の鼓動を感じる体験をしました。また、獣医師さんからは、ペットに触るときのマナーや、動物の命を大切にすることについてのお話もありました。

子どもたちは、今日の授業を通して、小さな動物にも「命」があり、それはとても大切なものであることを理解することができました。

４年生総合　ごみ減量化・資源化に向けた出前講座

10月24日(水)の5･6校時、4年生が総合的な学習の時間に、福島市で実施している「ごみの減量化・資源化に向けた出前講座」を受講しました。

市役所のごみ減量推進課の方、お二人を講師としてお迎えし、福島市のごみ処理の現状やごみの減量の取組の説明を聞いたり、持参したペットボトル飲料の容器を使って、実際に、福島市の分別区分によるごみの分別体験をしたりしました。また、実際にごみ収集車を用いたごみの収集を体験させていただく場面もあり、実感を伴って学ぶことができました。

子どもたちは、とても真剣に講師の先生の説明を聞いていて、質問する子もたくさんいました。すばらしい！

ごみの減量やリサイクル、廃プラスチックをめぐる環境問題等の解決に繋げるためには、一人ひとりが自分にできることから率先して行動することが大切です。

4年生のみなさん、環境問題解決やごみの減量について自分にできることを考え、実践につなげていきましょう。ごみ減量推進課の皆さん、ありがとうございました。

5年生総合　「コミュタン福島」見学

11月1日(水)、5年生が三春町の環境創造センター(コミュタン福島)に見学学習に行ってきました。「コミュタン福島」は、東日本大震災や放射線問題、復興への取組等について見学・体験を通して学ぶ施設です。

なかでも「環境創造シアター」は、世界に2つしかないドーム型のシアタールームだそうです。360度、全方向に映し出された映像の臨場感は感動的！！　体全体で、映像の美しさを感じることができました。また、放射線とは何かについて、施設の方から説明を受け、自分たちの身の回りにある放射線についても教えていただきました。

今回の「コミュタン福島」で新たに学んだ、放射線のことや福島の環境のこと。きっと、子どもたちの心にしっかりと残り、ふるさと福島の未来を考えるきっかけになったことでしょう。

卒業アルバム写真撮影＆信夫中学校見学

10月30日(月)の午前中、卒業アルバム用写真撮影がありました。個人写真と学年、学級写真の撮影です。はじめは緊張した様子が見られていましたが、いい笑顔を撮るために、カメラマンの方が様々な声をかけてくれたので、笑顔で写真を撮ることができました！どんなアルバムができるのか楽しみですね。

また、11月2日(木)には、信夫中学校見学に行ってきました。子どもたちは、初めて見る中学校の授業の様子に、とても良い刺激を受けていました。部活動も見学できて、中学校入学がより楽しみになったことでしょう。中学校生活は、来年の4月。まだまだ先の話なので、ピンとこない人もいるかもしれません。また中には、期待と同時に不安もあるという人もいるとは思います。でも、鳥川小学校の6年生なら大丈夫。きっと来年からも、立派に生活してくれることでしょう。

まずは、これから残りの小学校生活をしっかり過ごし、中学校でさらに活躍するための気力、体力、学力を十分に蓄えることが肝心です。この日、見聞きした経験を胸に、残り5ヶ月の小学校生活を充実させましょう！